

株式会社 ヨコオ・ディ・エス
「ファンクションプローブ」品揃え拡充

株式会社 ヨコオ・ディ・エス
東京都北区滝野川 7-7-7
TEL : 03-3916-3141 (代表)

■要 旨

- カタログによる通信販売で高周波回路向け検査治具および検査用具を提供する専門メーカーである(株)ヨコオ・ディ・エス(略称ヨコオDS、以下当社)は、高周波基板検査システムの多様化に対応するため、ファンクションプローブ(※1)の品揃えを強化しました。

■ヨコオDSの取り組みと市場動向

- 当社は、電機業界で広くニーズのある検査治具を標準化して「短納期」で「1個から」通信販売する事業で業績を上げており、独自の技術に裏付けされたユニークな検査治具を多様に品揃えしています。
- 近年、高周波検査を必要とする製品はますます増加し、その製品の機能はますます多様化しています。このため、製品の開発期間短縮には、そのような機能多様化に合わせた基板検査システムの短期確立が重要となっています。
当社の通信販売システムは、この基板検査システム短期確立に必要とされる短期間での検査プローブの確保要求にマッチする仕組みとして高い評価を受けています。このような状況から当社では、多様化する基板検査に応えるため今回の品揃え拡充を決定しました。
- 従来の当社の品揃えは、基板上の測定箇所形状に合わせた高周波信号確認測定用の同軸プローブが中心でしたが、今回の拡充では、同軸プローブでも更にそのバリエーションを増やすとともに、電源に関わるプローブ、ノイズ(EMI/EMC)に関わる電波プローブ、また最大の注目製品として基板検査時の回路パターン分のロスを校正するキャリブレーションプローブなど、多様な検査場面ごとに最適な機能を持ったプローブ製品を開発、投入しました。これにより、お客様の検査期間の短縮と検査システム構築の選択肢が広がりました。

■今後の計画

- 新製品は9機種(※2)であり、これらは11月9日(水)から開催の「マイクロウェーブ展2005(※3)」での展示発表以降発売を予定しています。
- 当社では、製品性能に対し顧客の納得を得た上で販売するため、トライアルとして製品の貸し出しを行い非常に好評を得ていますが、この新製品についても現状品同様に、性能確認のための貸し出しを行う予定です。

※1：「多様な検査場面ごとに最適な機能を持ったプローブ」の総称

※2：9機種

- ①「キャリブレーションプローブ」：基板上の配線回路のロス分を校正するプローブ
- ②「可変GNDプローブ」：信号線とGND間のピッチを0.5～6.0mmまで無段階に調整できるプローブ
- ③「部品チェック用プローブ」：基板に実装された状態で部品両端に加わる信号をまたいで測定できるプローブ
- ④「基板チェック用プローブ」：回路パターン上の任意の箇所でも信号確認が可能なプローブ。信号とGND間のピッチ0.5mmの狭ピッチ対応版
- ⑤「印加プローブ」：ノイズフィルタ内蔵の電源供給を行えるプローブ
- ⑥「DCカットプローブ」：測定器へのDC電流の流入を防止可能なプローブ
- ⑦「バイアスティプローブ」：RF信号と電源供給が同時に行えるプローブ
- ⑧「電波プローブ」：基板に非接触で不要電波（磁界）を測定するプローブ
- ⑨「差動プローブ」：差動回路の測定を行えるプローブ

※3：マイクロウェーブ展 2005 で新製品を展示

ヨコオDSでは、11月9日(水)から「パシフィコ横浜」にて開催される『マイクロウェーブ展 2005』に出展し、今回の新製品を展示・紹介致します。

《マイクロウェーブ展 2005》出展概要

開催期間：2005年11月9日(水)～11日(金)

開催時間：10:30～17:30（最終日は17時まで）

開催場所：パシフィコ横浜（横浜市西区みなとみらい1-1-1）

ヨコオDSブース：展示ホールD No. B-304

《株式会社 ヨコオ・ディ・エス》 会社概要

- ・所在地：東京都北区滝野川7-7-7 サークル伊藤ビル6F 〒114-0023
- ・代表者：代表取締役 牧野 正
- ・設立：2000年2月
- ・資本金：1億100万円（(株)ヨコオ 100%出資）
- ・事業内容：検査用具・治具等の通信販売
- ・URL：<http://www.yokowods.co.jp>

本件に関するお問い合わせ先

(株)ヨコオ・ディ・エス

商品開発担当

TEL：03-3916-3141

FAX：03-3916-3139

以上